



9/12(火) 飛騨考古学会展示会御母衣ダム水没移動展示会

白川村の御母衣ダムは、白川村と荘川町をまたいで御母衣湖を形成しています。この人工の湖の建設により、水没した集落から見つかった遺跡の移動展示会が、本校会議室にて飛騨考古学会の先生方によって開催されました。これらの遺跡は、湖の湧水時に浮き出てきたもので、掘削して発見されたものではありません。古代から江戸時代と幅広い時代の遺跡を目の当たりにしてとても感動しました。



部活紹介 剣道部活動 8/17～8/18 夏季高松遠征

8月17日・18日、1泊2日で香川県高松市の星槎国際高校剣道部にお邪魔しました。試合練習、基本練習と実に充実した2日間でした。星槎国際高校の剣道部員は、1年生で四国チャンピオンや、中学時代全国優勝するなどの強者ぞろいでした。そんな強豪の胸を借り、吉城剣道部は力をつけて帰ってきました。今後も新人戦、選抜大会、インターハイに向けて精進します。



11/7(火)、11/13(月) 吉城高校の授業を一般公開します

- ・通常授業の参観：11月7日(火)、13日(月) 8:45～12:35、13:35～15:25
- ・理数科出前講座：11月7日(火) 10:45～12:35、13:35～15:25
明治大学 矢崎 成俊 教授を講師にお招きし、大学での学び方、研究方法、科学の面白さについてお話しいただきます。
- ・大人と語る会：11月13日(月) 14:35～16:25
本校1年生と地域に暮らすゲストの方たちが、共通テーマに沿って語り合います。

国民体育大会東海ブロック大会 少年男子 岐阜県選抜メンバー

1年普通科 蒲生龍太郎(古川中出身)



この夏、僕は国体選手として頑張っていました。最初、練習に行ったときは、周りの人が皆上手くて「不安」になったりしましたが、コーチや周りの選手が優しく、サッカーがもっと好きになりました。自分は攻撃の選手で点を取るのが仕事です。練習ではシュートを意識して一本一本を大切にしていました。サッカーができるのは、親のおかげと良い環境があったからだと思うので、両親にはとても感謝しています！



生徒会

スクールポロシャツを考えています！

3年理数科 澤 俊志(古川中出身)

2年理数科 丸山一葉(古川中出身)

吉城高校ではスクールポロシャツ企画が進行中です！夏の暑い日にポロシャツを着て快適に過ごせようになりたい！という思いからこの企画が始まりました。全校生徒を対象にアンケートなども行い、ポロシャツ委員が試行錯誤を重ね皆が着たいと思えるデザインを考えています。来年度での実現を目指して機能的でオシャレな一枚を作っていきます。どんなポロシャツになるのかお楽しみに！



地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

YCK PROJECT REPORT

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

第5号

10月日
2023
発行

YCKプロジェクト 課外活動プログラム 「⑦飛騨の先輩に学ぶ～薬草～」を実施しました！

「飛騨の先輩に学ぶ～薬草～」

- ◆日 時：令和5年7月22日(土)9:00～11:00
- ◆場 所：吉城高校駐輪場→吉城坂→吉城高校
- ◆参加者：1年生(1名)、2年生(11名)
- ◆講 師：岡本 文 さん



このプログラムの目的は、飛騨の先輩方との交流を通して、飛騨の魅力を再発見することです。特に今回のテーマである「薬草」は今年度初めての実施となりました。飛騨市は、面積の約9割が森林に覆われており、そんな自然の中に245種類以上もの薬草が自生しているといわれています。飛騨市では、「飛騨市薬草ビレッジ構想推進プロジェクト」を立ち上げ、薬草の魅力を発信しています。今回お世話になった講師の岡本さんは、飛騨市で薬草を活用した観光資源づくりや、薬草に関するイベントの運営など、薬草を用いた様々なまちおこし活動を行っていらっしゃいます。

当日は、吉城高校の駐輪場からスタートしました。いつも歩く学校までの道中で薬草を探しながら、さまざまな種類の薬草について教えていただきました。参加した生徒たちは、実際に薬草を手に取りながら薬草の種類と、その効能について学習しました。また、後半は学校の調理室で薬草を見比べたり、採ってきた薬草のお茶をつくり、飲み比べをするなど、普段はあまり触れることのない薬草について、実際に体験しながら学ぶことができました。



地域の魅力発見と発展・継続・持続は、本校が推進する「吉高地域キラメキ(YCK)プロジェクト」の柱です。プログラムに参加した生徒たちが、地域の伝統文化伝承について考え、地域の方と交流することは、多様な人々と協働して学ぶ態度を育てることにもつながります。今年度は、飛騨の先輩に学ぶプログラムとして、「食」と「文化」についても実施予定です。

生徒のワークシートから、感想・ふりかえりの一部を抜粋しました。

「薬草」から、まちおこしの視点を学んだ！

2年男子

・このプログラムに参加してみて、色々な薬草の味や効果を知ることができ、とても楽しかったし、タメになりました。今回紹介していただいた薬草以外にもたくさんの種類があると思うので、次は一人でそれらを採取してみたいと思います。「ひだの森のめぐみ」や「朝霧の森」にも実際に行ってみたいです。

2年女子

・一番驚いたのは、スギナがお茶にできることです。庭の草むしりで嫌で仕方なかったスギナも生活に取り入れることができるんだなと思いました。嫌な草むしりも、お茶摘みだと思えば頑張れる気がするし、生活が豊かになるような感じがします。薬草を使った料理を提供しているお店も、古川にたくさんあると知ったので今度行ってみようと思いました。

2年女子

・吉城坂にある草木をまじまじと見ることは今までになかったけど、話を聞くと何種類もの薬草があることに驚きました。カキドオシはくせのある味で、単体で食べるのは口に合わなかったけど、他の薬草を加えることで、調和され、やわらかい味になりました。飛騨には245種類もの薬草があるので、もっと知っていききたいと思いました。

ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555

